



2023年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年12月14日

上場会社名 株式会社 Link-U 上場取引所 東
コード番号 4446 URL <https://www.link-u.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 裕樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 志村 優太 TEL 03(6260)9279
四半期報告書提出予定日 2022年12月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第1四半期の連結業績 (2022年8月1日～2022年10月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第1四半期	811	51.4	98	△14.5	84	△22.0	24	△66.8
2022年7月期第1四半期	536	45.6	114	6.0	108	△0.5	72	△0.5

(注) 包括利益 2023年7月期第1四半期 31百万円 (△56.0%) 2022年7月期第1四半期 72百万円 (△1.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第1四半期	1.70	1.69
2022年7月期第1四半期	5.13	5.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第1四半期	3,499	2,138	59.8
2022年7月期	2,860	2,130	71.9

(参考) 自己資本 2023年7月期第1四半期 2,093百万円 2022年7月期 2,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年7月期	—	—	—	—	—
2023年7月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年7月期の連結業績予想 (2022年8月1日～2023年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,890	27.0	251	113.9	186	116.1	84	150.0	5.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期1Q	14,132,700株	2022年7月期	14,132,700株
② 期末自己株式数	2023年7月期1Q	68株	2022年7月期	68株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年7月期1Q	14,132,632株	2022年7月期1Q	14,131,197株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「世の中の課題を技術で解決する」という経営理念のもと、自社設計のオリジナルサーバーを基軸としたデータ配信と、そのデータを適切に蓄積・分析・処理するAIソリューションを併せてワンストップで提供するサーバープラットフォームビジネスを展開しております。その中で培ったサーバーインフラ技術、データ処理技術及びコンテンツ処理技術等を強みとして、事業規模を拡大してまいりました。

当社グループの事業領域である情報通信産業は、総務省発行の「令和4年版情報通信白書」によると、2020年時点で名目GDP51.0兆円となっており、全産業の9.6%を占めております。

当社グループが注力する電子書籍市場につきまして、2021年度の市場規模は5,510億円と推計され、2020年度の4,821億円から689億円(14.3%)増加しております。2021年度以降の日本の電子出版市場は今後も拡大基調で、2026年度には8,000億円程度になると予測されております(インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告2022」)。

このような経営環境の中、当社グループは、リカーリングサービス及び初期開発・保守開発サービスにおいて、既存サービスの収益力拡大及び新規サービスのリリースに注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高811,952千円(前年同期比151.4%)、営業利益98,193千円(前年同期比85.5%)、経常利益84,524千円(前年同期比78.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益24,093千円(前年同期比33.2%)となりました。

なお、当社グループはインターネットサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービス別の状況は、次のとおりであります。

(リカーリングサービス)

「リカーリングサービス」は、レベニューシェア収益及び月額固定収益(サブスクリプション)で構成されております。

当第1四半期連結累計期間においては、株式会社集英社と共同運営しているマンガアプリ「ゼブラック」に集英社公式書店サービスが統合され好調に伸長し、また、自社プロダクトである地震予測AIサービス「ゆれしる」も販売チャネルの開拓により成長軌道に乗っております。

また、株式会社コンパスを前第3四半期連結会計期間から、株式会社Brightechを当第1四半期連結会計期間から、損益計算書を連結しております。

この結果、リカーリングサービスの売上高は737,030千円(前年同期比182.8%)となりました。

(初期開発・保守開発サービス)

「初期開発・保守開発サービス」は、リカーリングサービス案件獲得のための受託開発を提供するサービスです。取引先の新規サービス立ち上げ時、既存サーバーからの乗り換え時に、当社がその後のサービス保守運用も見据えたサーバープラットフォームやアプリケーション等をワンストップで提供します。

当第1四半期連結累計期間においては、海外向けマンガアプリを含む複数のサービスを開発いたしました。

この結果、初期開発・保守開発サービスの売上高は74,921千円(前年同期比56.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は3,499,626千円となり、前連結会計年度末に比べ639,202千円の増加となりました。

その主な要因は、現金及び預金の増加414,841千円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,360,956千円となり、前連結会計年度末に比べ631,291千円の増加となりました。

その主な要因は、長期借入金の増加600,390千円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,138,669千円となり、前連結会計年度末に比べ7,911千円の増加となりました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上24,093千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年9月14日に公表した連結業績予想の数値について、新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な影響が予想されますが、現状において、当社グループの事業や業績への過大な影響はみとめられておりません。

2023年7月期の業績予想については2022年9月14日に公表した連結業績予想を据え置き、今後の状況の変化により、通期の連結業績予想に修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	923,961	1,338,803
売掛金及び契約資産	538,186	725,068
貯蔵品	691	622
その他	324,669	292,724
貸倒引当金	△4,529	△5,679
流動資産合計	1,782,981	2,351,538
固定資産		
有形固定資産	174,796	162,849
無形固定資産		
のれん	239,174	265,019
その他	51,885	49,586
無形固定資産合計	291,059	314,606
投資その他の資産		
投資有価証券	452,004	515,255
その他	159,085	154,506
投資その他の資産合計	611,089	669,761
固定資産合計	1,076,945	1,147,218
繰延資産	496	869
資産合計	2,860,423	3,499,626
負債の部		
流動負債		
未払費用	371,257	361,741
1年内返済予定の長期借入金	—	27,960
未払法人税等	30,568	43,624
賞与引当金	7,610	31,518
その他	320,229	295,723
流動負債合計	729,665	760,566
固定負債		
長期借入金	—	600,390
固定負債合計	—	600,390
負債合計	729,665	1,360,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	476,567	476,567
資本剰余金	362,660	368,469
利益剰余金	1,196,515	1,220,426
自己株式	△135	△135
株主資本合計	2,035,607	2,065,328
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21,860	28,238
その他の包括利益累計額合計	21,860	28,238
新株予約権	420	420
非支配株主持分	72,870	44,682
純資産合計	2,130,758	2,138,669
負債純資産合計	2,860,423	3,499,626

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年8月1日 至 2021年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)
売上高	536,152	811,952
売上原価	147,980	414,312
売上総利益	388,172	397,640
販売費及び一般管理費	273,383	299,447
営業利益	114,788	98,193
営業外収益		
受取利息	4	4
業務受託料	40	—
助成金収入	—	9,799
その他	210	998
営業外収益合計	255	10,802
営業外費用		
支払利息	—	1,077
為替差損	224	1,511
持分法による投資損失	6,474	13,126
暗号資産評価損	—	8,755
営業外費用合計	6,698	24,470
経常利益	108,344	84,524
特別利益		
補助金収入	—	5,960
特別利益合計	—	5,960
特別損失		
固定資産圧縮損	—	4,276
段階取得に係る差損	—	29,501
特別損失合計	—	33,777
税金等調整前四半期純利益	108,344	56,706
法人税等	40,183	31,379
四半期純利益	68,161	25,327
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,332	1,234
親会社株主に帰属する四半期純利益	72,494	24,093

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年8月1日 至 2021年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)
四半期純利益	68,161	25,327
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,904	6,377
その他の包括利益合計	3,904	6,377
四半期包括利益	72,065	31,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,398	30,470
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,332	1,234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結の範囲又は持分法の適用範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、持分法適用関連会社であった株式会社Brightech及び同社の100%子会社であるバリューコンサルティング株式会社は実質支配力基準に基づき子会社となったため連結の範囲に含めておりません。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、株式会社Brightechは実質支配力基準に基づき子会社となったため、持分法の適用対象から除いております。

当第1四半期連結会計期間より、株式会社Studio Moon6をStudio Boom Co., Ltdと共同出資にて設立し、持分法適用会社の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、インターネットサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。